



萩東中だより



2023年
5月12日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721
e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

NO.3

小中一貫教育の推進②～9年間を見通した教育活動の充実をめざして～

5月に入って温かくなり、過ごしやすい日が多くなってきました。生徒にとっても、少し慌ただしかった4月に比べて、この5月は落ち着いて過ごすことができる月になります。この時期に自分自身の生活を振り返り、改めて自分自身の目標を確認したり、次の目標に向けてしっかりと準備を進めたりしてほしいと思います。

さて、今回の学校だよりでは、前回に引き続き萩東中学校区における小中一貫教育の取組についてお知らせします。

小中一貫教育とは、子どもたちの成長を小学校入学から中学校卒業までの9年間という連続した期間で捉え直し、中学校区内の小学校と中学校、さらに地域とが共通のめざす児童生徒像の実現に向けて、協働しながら子どもたちの育ちを支えていく取組です。

では、萩市では「何のために」小中一貫教育を行うのでしょうか。それは、子どもたちが健やかに成長していくためにとっても有効な方策の1つだからです。小中一貫教育のキーワードは「連続性」「系統性」「一貫性」です。小学校と中学校が子どもの成長を共通の土俵で捉え、ゴール（めざす子どもの姿）を共有することにより、小学校と中学校の教育活動における「連続性」と「系統性」が高まってきます。さらには、小学校と中学校における教育理念がぶれない（「一貫性」がある）ということは、子どもたちにとっても、教職員にとっても安心感のある学校づくりにつながっていきます。

そこで、「萩東中学校区と萩西中学校区では、めざす子どもの姿を【知】、【徳】、【体】、【郷土】の4領域の視点から捉え、下のように設定しました。

《萩東中・萩西中校区でめざす子どもの姿》

【知】自ら学び、自ら考え、自ら課題解決しようとする子ども

【徳】人や社会に積極的にかかわる子ども

【体】生涯にわたってたくましく生きるために、健康の増進や体力の向上をめざす子ども

【郷土】ふるさとに誇りと愛着を持ち、ふるさとのために行動できる子ども

萩東中学校区と萩西中学校区の4小学校2中学校では、どの学校でも中学校卒業時点で、子どもたちが上に示したような姿に育っていくように連携・協働しながら教育活動を進めていきます。

今年度は、【知】については「読書活動」、【徳】については「あいさつ」、【体】については「メディアコントロール」、【郷土】については「ふるさと学習」をそれぞれの共通重点取組事項とし、6校の教職員が思いを一つにして教育活動に取り組んでいきます。

しかし、これらの取組は、学校だけで進めていけるものではありません。学校と家庭と地域とが「子どもたちと一緒に育てていくんだ」という思いでつながり、同じ目線で子どもたちの成長に寄り添っていく必要があります。子どもたちの健やかな成長のために、子どもたちに関わる全ての大人が協力していきこうという雰囲気と一緒につくっていきましょう。

（藏永 啓二）



昨年度から2中4小の先生方でしっかり話し合ってきました。

授業参観、PTA総会、学年懇談会、部活動懇談会を行いました！

4月30日（日）午前中の半日開催でしたが、多くの方にご来校いただきました。授業参観のお子様の様子はどうでしたでしょうか？その後のPTA総会、部活動懇談会へのご参加ありがとうございました。



お子様の頑張りはいかが？



懐かしのラジオ体操！



この国旗はどここの国？



PTA総会の教職員紹介



学年懇談会の様子



絵を描いて説明！



気合いを入れて説明！



議長ではなく女子テニス部顧問です！



3年 全国学力・学習状況調査 英語「話すこと」に関する調査実施！

5月11日（木）に3年生は全国学力・学習状況調査の英語「話すこと」に関する調査を実施しました。個人のタブレットに接続したヘッドセットを着用して、解答をマイクに向かって一生懸命録音していました。



一斉にできないため3グループに分けました。待機グループは体育館です。真剣に問題に取り組みました！

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられました！

先日プリントでもお伝えしましたが、5類に引き下げられたことを受けて、濃厚接触者の判定が必要なくなりました。今後は家族に感染者が出て本人が健康であれば登校できます。また、出席停止の扱いも本人の感染時のみとなり、それ以外の理由で学校を休んだ場合は欠席扱いとなります。ご不明なことがございましたらご連絡ください。